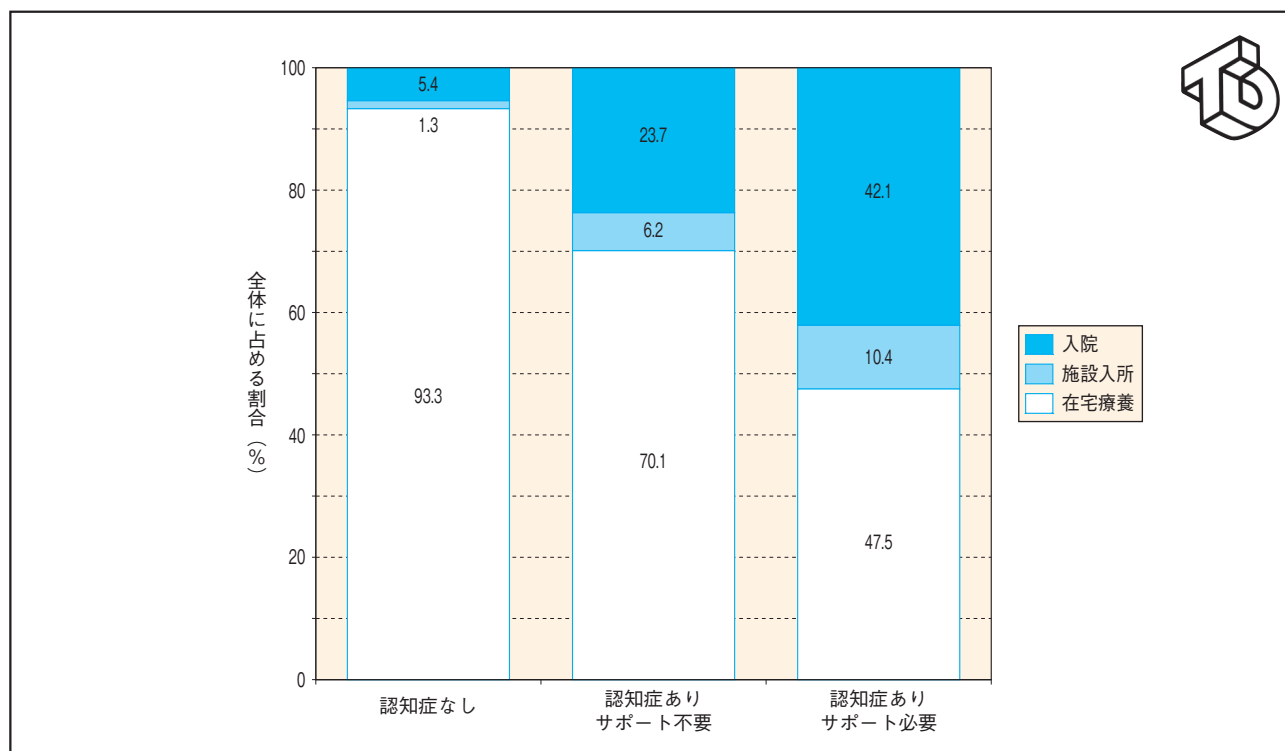


6) 生活場所

(3) 認知症の有無と生活場所 (図表61)



生活場所 認知症別 (施設血液透析患者)

認知症	在宅療養	施設入所	入院	合計	不明	記載なし	総計
なし (%)	169,116 (93.3)	2,356 (1.3)	9,719 (5.4)	181,191 (100.0)	207	2,094	183,492
あり (サポート不要) (%)	6,378 (70.1)	567 (6.2)	2,152 (23.7)	9,097 (100.0)	4	117	9,218
あり (サポート必要) (%)	5,578 (47.5)	1,216 (10.4)	4,941 (42.1)	11,735 (100.0)	14	81	11,830
合計 (%)	181,072 (89.6)	4,139 (2.0)	16,812 (8.3)	202,023 (100.0)	225	2,292	204,540
不明 (%)	685 (46.9)	70 (4.8)	706 (48.3)	1,461 (100.0)	1,125	5	2,591
記載なし (%)	2,837 (89.2)	52 (1.6)	291 (9.2)	3,180 (100.0)	0	41,740	44,920
総計 (%)	184,594 (89.3)	4,261 (2.1)	17,809 (8.6)	206,664 (100.0)	1,350	44,037	252,051

患者調査による集計

解説

施設血液透析患者を対象に、認知症の有無と生活場所との関係を集計した結果では、認知症がある患者の入院あるいは入所している割合は、認知症がない患者よりも高い傾向が認められた。更に認知症がある患者の中でも、サポートが必要とされた患者の入院あるいは入所している割合は、サポートが不要とされた患者よりも高い傾向が認められた。